

安楽寺だより 第12号

〒105-0014 東京都港区芝1丁目12-18 電話：03-3451-1509 FAX：03-3798-2238

発行者：藤澤 克己（安楽寺住職） ホームページ：<http://homepage2.nifty.com/anrakuji>

すっかり秋らしくなりました

「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったもので、今年もお彼岸を境にしてすっかり秋らしくなりました。朝晩と日中の気温差が大きいため体調を崩しやすい時期ですが、みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

今年も「報恩講」の季節が巡ってきました。親鸞聖人のご命日を縁にして、ご遺徳を偲び浄土真宗のみ教えを聞かせていただく尊いご法縁です。ぜひお参りください。



安楽寺の客殿裏に咲くハギの花

「報恩講」のご案内

日時：**11月9日(金)** 午後1時～

★★日付にご注意ください★★

お勤め：お正信偈（正信念佛偈）

ご法話：南條 了元 師（法重寺ご住職・布教使）

昨年を引き続いてご縁をいただきます

今年に限って安楽寺の報恩講は例年より1日早い**11月9日(金)**にお勤めします。翌日に「築地本願寺本堂修復完成慶讃行事」（4頁参照）が行われるためです。

いつもお参りくださっている方は日付をお間違いにならないようお気をつけください。また、初めての方も歓迎いたします。お気軽にお越しください。

お斎（おとき・食事）の用意がありますので、少しお早めにお出掛けください。

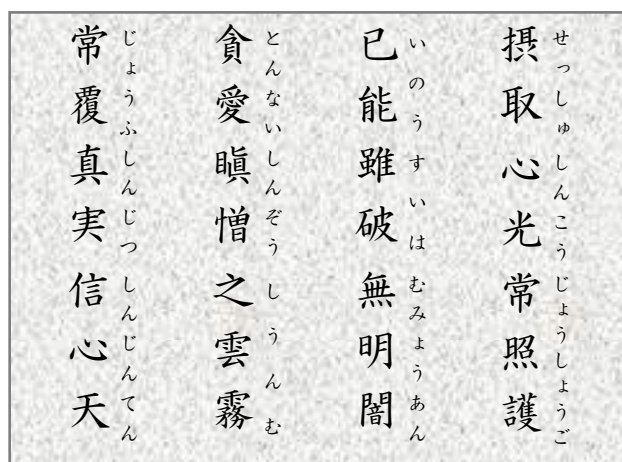
《あれこれ抄》

▼「安楽寺だより」をお届けします▼秋のお彼岸には多くの方にお参りいただきました▽お墓に色とりどりのお花が供えられ、都会には珍しくチョウの舞うこともありました▽この時季ならでは嬉しい光景です。▼四月から毎月第三日曜に法話会を開催しています▽浄土真宗のみ教えやお釈迦さまのお話を分かりやすくお伝えしたいと思っております▽準備をしながら沢山の気づきがあり、ありがたいことだと思っております▼健康維持のためジョギングを最近始めました▽前任職もウォーキングを日課にしていた、歩いた距離を積算し東海道五十三次分を歩き切ると張り切っています。▼運動するにも読書をするにも良い季節です▽どうぞお大事にお過ごしください。

秋の彼岸会法要をお勤めしました

9月22日、お彼岸のお中日に秋の彼岸会法要をお勤めしました。

まず、みなさんで「正信偈（正信念仏偈）」をお唱えし、続いて「正信偈を味わう」と題して経本に書かれたお言葉を読み合わせ、そのお心を確認しました。



「阿弥陀如来の摂取の光明は常に私を照らしまもって下さる／仏さまを疑わなくなり（無明闇を破す）救われた身になっても／むさぼり（貧愛）や瞋（いか）り憎しみの心は、雲や霧のように／常に（如来からたまわる）真實の信心の上に覆いかぶさっている」という意味です。

《季節の思い出》

猛暑の夏も過ぎ去ってしまうと、なぜだか寂しいような、懐かしいような気分になります。季節はゆっくりと、着実に移り変わっていくものですね。



←御岳山（奥多摩）に咲く
レンゲショウマ（8月）
＜写真提供：金子道也さん＞



↑墓地に咲く彼岸花（9月）

←サギ草は夏の短い間、空を舞う姿を現しました（8月）

↓ススキの若い花穂（10月）



お墓参道横の空き家（ブロック塀向う側）が撤去されました

廃屋となっていた隣家がようやく撤去されました。倒壊や不審火などを心配していたのですが、これで一安心です。跡地利用については現時点では未定だそうです。



(本年9月22日)



(同10月13日)



“家族葬” についての住職の思い

最近、“家族葬、”と呼ばれる葬儀の在り方が話題になっています。遺族のみでの葬儀、あるいは近親者のみでの小規模な葬儀というのが一般的な定義のようです。

いろいろな事情があるので、一概に家族葬を良いとも悪いとも言えませんが、身内だけで落ち着いてお別れの時間を過ごしたいという理由で選択するならば、本来的な葬儀の姿と言える気がします。

しかし、もし「迷惑をかけて申し訳ない」という理由だけで身内以外の人に連絡しないのであれば、別の視点からも考えていただきたいと思います。

葬儀は、故人とご縁のあった身内以外の人にとっても、またとない大切な儀式ではないでしょうか。故人とのお別れを心に刻む尊い機会だからです。

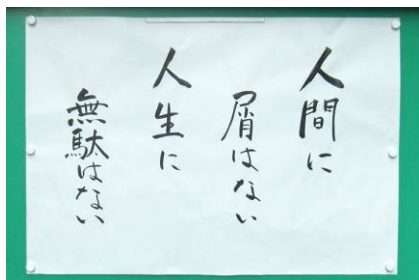
迷惑をかけたくないという遺族のお考えや故人の遺志も大切ですが、惜別や感謝の情を表出する機会がぜひとも必要だという点をお互いに覚えておきたいものです。

とはいっても様々な事情がありますので、お困りのときにはご相談ください。ご一緒に考えさせていただきます。

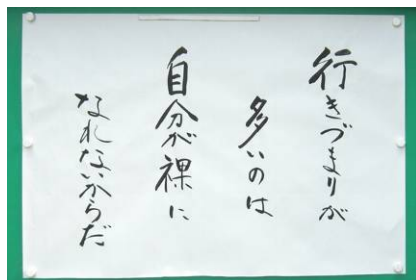


月々の言葉 ～安楽寺 伝道掲示板から～

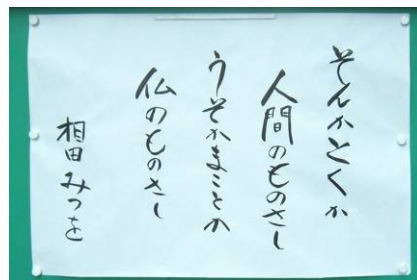
お寺の入り口に、その時々のお寺の言葉を掲げています。(1か月毎)



2012年8月



2012年9月



2012年10月

《築地本願寺 本堂修復完成慶讃行事のご案内》

築地本願寺（浄土真宗本願寺派直轄寺院）のご本堂は、昨年3月より修復工事を行ってまいりましたが、ようやく完成しました。来たる11月10日に慶讃行事が開催されます。

めったにない貴重な機会ですので、都合のつく方はぜひご参詣ください。

築地本願寺
の外観
(地下鉄築地
駅下車すぐ)



本堂外陣の工事の様子。椅子席で約700人が一同にお参りできるそうです。

本堂内陣の巻き障子を閉じた様子。新しい金箔の輝きが見事です。



【開催要領】

日付	2012(平成24)年11月10日(土)
会場	築地本願寺本堂および境内
時間	10:00～ 文化財登録除幕式典
	12:00～ 記念パレード(銀座)
	14:00～ 法要 ※住職が出仕します
	15:20～ 記念講演

法要に先立ち 13:45 頃から庭儀といって行列して入堂する儀式があり、住職もその列に参加する予定です。参詣される方はできれば庭儀に間に合うようにお出掛けください。

合掌

「安楽寺 総追悼法要」のお知らせ：12月23日(日)

来たる12月23日(日)の午後に、この1年間に亡くなった方々の合同追悼法要を行います。該当する方には11月中旬に改めてご通知いたします。